



やなぎっ子

学年末に想う

「三寒四温」という言葉のように、寒い日と暖かい日を繰り返しています。また、現在では花粉の飛散が始まっていることから、春の訪れを体感しているところです。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、ますますご健勝にてお過ごしのことと拝察申し上げます。

令和6年度も、残すところ一か月となりました。片柳小学校の子ども達一人ひとりにとって、卒業や進級といった、大きな節目の時を迎えようとしています。子ども達には、この一か月間、仲間と共に一日一日を大切に過ごして行ってほしいと思っています。

来週より、卒業証書授与式の練習が始まります。いよいよ、6年生85名が片柳小学校を巣立つ日が目前に迫ってきました。最高学年として本当によく頑張ってくれた6年生は、小学校生活最後の締めくくりをしているところです。3月24日の卒業証書授与式における式辞でも触れますが、一人ひとりが自分の将来に想いを馳せ、大きな夢を抱き、片柳小学校を巣立ってくれることを期待しています。

また、1年生から5年生の子ども達も、それぞれまとめの段階に入っています。この一年間の自分の成長を具体的に振り返り、よく頑張ったことやできるようになったこと、これからも努力を重ねていくことなどを自覚し、次の学年での学習や生活に生かして行ってほしいと思います。ご家庭でも、お子様の頑張りや成長について一緒に振り返る機会を設けていただきますようお願いいたします。

そして、卒業する6年生にかわって、4月には40名の新1年生が入学する予定です。特に今の1年生は、新しい仲間が入学してくることを心待ちにしているのではないのでしょうか。お兄さん、お姉さんとして、新1年生に優しくかかわってくれることを期待します。

最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様には、今年度も本校の教育活動に心強いご理解とご支援を賜りましたことに深く感謝申し上げます。令和7年度も、子ども達の健やかな成長を願い、教職員一同全力で教育活動を展開してまいります。地域で育ち地域で学ぶ子ども達の育成に、今後もおご理解とご支援をいただきますよう、よろしく願い申し上げます。